

講演内容

前歯部審美修復を極める

近年の前歯部審美修復に於いて、接着技術の向上や歯質保存の観点から、ダイレクトレストレーションやポーセレンベニアが選ばれるようになってきました。

今回、青島 徹児 先生、岩田 淳 先生の両雄をお招きし、それぞれ直接法、間接法についてポイントを解説いただきます。また、お二人による熱いディスカッション、質疑応答も予定しています。

幅広く前歯部の審美修復について学べる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

開催日時

2020年12月2日(水) 19:30~22:00

参加費
3,000円

Live
配信

前歯部を極める ダイレクトレストレーション



青島 徹児 先生

青島デンタルオフィス 院長
(埼玉県人間市)
1995年 日本大学歯学部卒業
1995年 同歯科補綴学教室Ⅲ講座入局
1998年 都内診療所にて修行
2002年 人間市にて青島デンタルオフィス開業
所属グループ
日本歯科審美学会会員
日本顎咬合学会会員及び認定医
American Academy of Cosmetic Dentistry会員
Leading Dentists Association(LDA)会員
Esthetic Explorers 副会長
2011年よりBio-Emulation メンバー
2018年よりJoral design メンバー



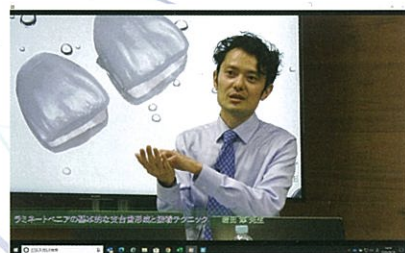
- ・前歯ダイレクトレストレーションの難易度の評価からみるボーダーライン
- ・シェードセレクションのポイント
- ・プレパレーションデザイン 特にベベルの考え方
- ・表面性状付与のテクニックと研磨
- ・Class4 ケースプレゼンテーション

前歯部を極める ポーセレンベニア



岩田 淳 先生

岩田歯科医院 院長
(兵庫県高砂市)
2005年 鹿児島大学歯学部卒業
2009年 大阪大学歯学部大学院卒業
歯学博士
2010年 奈良県橿原市 松川歯科医院勤務
2014年 大阪府堺市 本多歯科医院非常勤勤務
2016年 兵庫県高砂市 岩田歯科医院開業
所属グループ
大阪SJCD(日本臨床歯科学会大阪支部)
Bio-Emulationメンバー



- ・ベニアとコンポジットレジンへの適応の選択
- ・ベニアとクラウンへの適応の選択
- ・ベニアの基本的な支台歯形態 支台歯形成
- ・様々な症例におけるベニアのプレパレーションデザイン
- ・実際に使う器材

お申込みは **Doctorbook academy** の会員登録後にサイトからお申込みください。

<https://academy.doctorbook.jp/movies/1000994>

会員登録が正式に完了していない場合には、お申し込みができないことがあります。



ドクターブックアカデミー

検索

カボデンタルシステムズ株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー15F
[お問合せ先 セミナー担当] E-mail: seminar.kavo-japan@kavokerr.com

<http://www.kavo.jp>
KKSAB2009V1 KR-0222